

都市再生整備計画 事後評価シート  
桜井駅南地区

令和8年3月

奈良県桜井市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	奈良県		市町村名	桜井市		地区名	桜井駅南地区			面積	26.2ha		
交付期間	令和3年度～令和6年度		事後評価実施時期	令和7年度		交付対象事業費	10百万円		国費率	0.5			
1)事業の実施状況	事業名												
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	滞在環境整備事業(桜井駅南地区)										
		提案事業	なし										
	当初計画から削除した事業	事業名			削除/追加の理由				削除/追加による目標、指標、数値目標への影響				
		基幹事業	なし										
		提案事業	なし										
新たに追加した事業		なし											
交付期間の変更	当初	令和3年度～令和6年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響									
	変更	-											
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	指標1	滞在環境に関する満足度	点	2.28	R2	3.1	R5		3.29	○	あり	芝生やストリートファニチャー等の休憩施設の設置や、マルシェの開催等の社会実験を行った結果、滞在環境に関する満足度指数が増加した。	
	指標2	伝統的な街並みに調和して修景された建築物の補助件数	件	1	R2	3	R6		2	△	あり	建築物の補助件数は目標に達していないが、室外機および自動販売機を対象とした修景支援事業を令和5年度から開始したことで、総じて伝統的な街並みに調和して修景された物件を増加させることができた。	
	指標3										あり		
	指標4										なし		
	指標5										あり		
	指標5										なし		
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	その他の数値指標1												
	その他の数値指標2												
	その他の数値指標3												
4)定性的な効果発現状況	社会実験におけるマルシェ、シンポジウムの開催及びアンケートの実施により、駅前に誘致が求められている店舗の種類や市民が居心地よく感じ、滞在したいと思う広場の在り方等の把握につながった。また、アンケートの実施により、店舗事業者が出店を望む条件や、出店に必要な条件・支援制度等についての情報収集に繋がった。												
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等					
	モニタリング			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									
	官民連携による取組	マルシェの実施、ワークショップの開催		都市再生整備計画に記載し、実施できた ● 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									
	持続的なまちづくり体制の構築	桜井駅周辺地区まちづくり基本計画に位置付けられたまちづくり		都市再生整備計画に記載し、実施できた ● 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				まちづくり会社を中心とした体制で、今後もまちづくりを進めていく。					

## 様式2-2 地区の概要

### 桜井駅南地区(奈良県桜井市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値	
大目標: 桜井駅南地区における滞在環境の向上 目標1: 社会実験を行い、ワークショップを開催し公共空間の整備のあり方を検討し桜井駅南口広場改修にかかる施設配置や規模等公共空間の整備に向けて諸元を確定する 目標2: 社会実験を行い、桜井駅から旧伊勢街道(本町通)への回遊性向上につながる誘致店舗等を分析する 目標3: 伝統的な街並みに調和して修景された建築物に対し補助を行うことによって、景観整備を進める。	滞在環境に関する満足度	単位: 点	2.28 R2	3.1 R5	3.29 R5
	伝統的な街並みに調和して修景された建築物の補助件数	単位: 件	1 R2	3 R6	2 R6
		単位:	H	R	R
		単位:	H	R	R
		単位:	H	R	R

### 社会実験(基幹事業: 滞在環境整備事業)

#### マルシェ開催



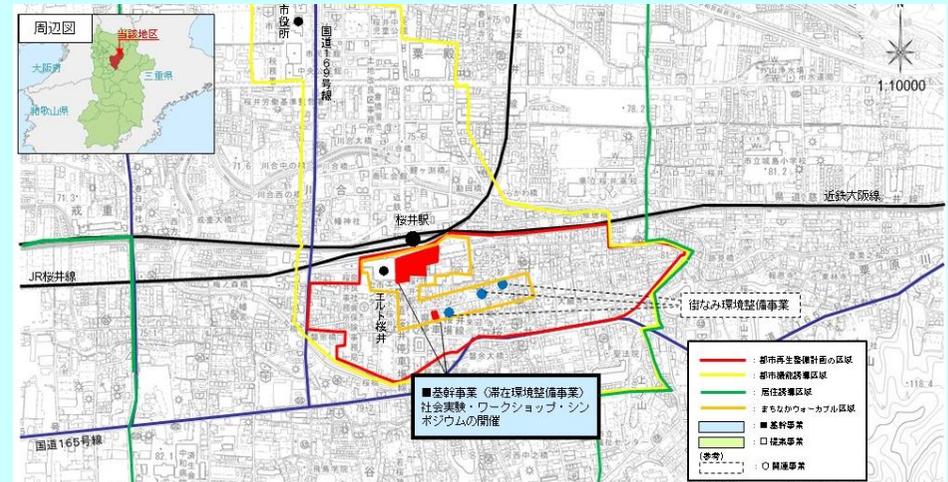
#### アンケート調査実施



#### ストリートファニチャー設置



### 整備概要図



#### まちの課題の変化

- ・社会実験においてマルシェ等を開催したことにより、市民の満足度指数が増加した。
- ・実施したアンケート調査の結果によって、誘致すべき店舗や施設の把握につながった。

#### 今後のまちづくりの方策(改善策を含む)

- ・まちなかウォークアブル推進事業における社会実験の結果をもとに、令和8年度及び令和9年度の二か年で桜井駅南口広場再整備基本計画を策定する。
- ・「飛鳥・藤原の宮都」が今後世界文化遺産に登録されることを見越し、東の玄関口にふさわしい駅前創出に向けて検討を重ねる。